

福島衛生新報

毎月三回発行
定価一部五銭
福島縣平町長橋町五六
編輯発行 佐藤興全
兼印刷人
福島縣平町長橋町五六
發行所 福島衛生新報社
廣告料 一行三十銭
場所指定十銭増

舌苔で病氣の自己診断

色や、形や、厚さで病氣が違ふ

かせを引いたり、胃腸の具合が悪いやうな時にはよく舌に白いものが一面につきまゝ、舌苔がこれに一般には單にこげとよばれて潰瘍の時には特別に舌の形によつて或る程度までは舌の紅熱のときにほこばのつき方なり色がちがつて或の残つたいちごの様も來るので、それによつて或の病氣の診断をすることが可能ではありませぬ、まづ厚さの方から申しますとこれではチフスの場合が最も厚く出來ますこれについては脳膜炎の時でもこれより厚いこげが出來ます、しかしこれには病氣の爲め食餌がとれずそのため一度ついたこげがとれないと云ふ事も原因してゐるわけです。

特別なものには胃潰瘍の場合で、此の時にはこげがとれたやうな形になつてゐます、滑舌とよんでゐます、これと一しよに舌の横側だとか、舌の根もとなごへもつていつて疵が胃潰瘍には出る様に、はれてゐますが、それもなつて突然常識に缺けるとか、又知力も鈍つて字

非常識な言動は

罹病第一歩

麻痺性痴呆は、微毒に感言動、精神に異状があらぬうちに、早く早く五年、普ればすぐにこの病氣と考へ通八年から十年以上もたつてい、くらゐの病氣でそれ後微毒が脳神経ををかし位この病氣はこの年齢に多い病氣です。文明が進むに従ひ微毒が多くなり、そのために以前には男ばかりが罹病し女には殆どなかつたのですが、最近では女にもこの病氣にかゝるものが益々ふえて行く傾向があります。身體的症狀として、年齢書いたものもふるへてくるとか、又知力も鈍つて字

割を間違へたり、脱字をしまし、又男なら西洋剃刀や安全剃刀で髭をそつてゐたのが手がふるため怪我するやうになります。眼にも變化がきます、人間の眼の瞳孔は光にあたる猫の眼と同様にちぢむものですが、これがなくなり痛みがなくなつて、針で指先をついても、また怪我をしてもいたがらなくなり、歩行障害がきで、同時に脊髄もかされるので足がふる／＼してきます。反射機能が高くなり、大小便の通じが悪くなり、一般に早くから榮養障害があつて、飯をくつてもやせておしまひにはとこすれができてきます。

その他この病氣に特有のものでは、時に始まりにくる時もあり、大抵は終りに麻痺性發作です、今までお茶をのみ話をしておたのが突然頭痛のやうに痺撃がきて倒れたり、或ひは腦溢血のやうに倒れて半身不随となり、口もきけなくなり、これはそのまゝ死ぬ事もあり、多くは一、二寸とした處置で軽症ならばひとりりで癒る場合もあります。

知情意共に侵され、精神症狀としては、知情意共ともにをかされます。

病氣のはじまりには、今まで計算のたしかなが計算を間違へたり、簡単な胸算用もできなくなつて、今聞忘れっぽくなつて、今聞いた事を今忘れると云ふ位に下忘れをします、これが進むと新しい記憶た

貨切の御用命は
尼子タクシー
平町二丁目 電話六四〇番

花見の御歸りには
是非御立寄り下さい
カフェー花月
平三丁目裏川岸通り

春物全部取揃へました
ツルヤ洋品店
平四 電話一四〇番

平三丁目
ちかや洋服店
電話二〇三番

御散歩の折りにお立寄りの程を
カフェーバツカス
平銀座通り 電話七〇二番

◆男給の店◆
イワキサロン
主 森川 泰一郎
平田町 電話三五二番

御花見時も相變らず御願ひします
支那そば
富士
平聚樂館ワキ 電話六七七番

平南町川岸通り
銘酒末廣
電話五九〇番

